

議員派遣結果報告書

1	名 称	令和7年度鳥取県町村議会議員研修会
2	場 所	アロハホール（湯梨浜町）
3	期 間	令和7年11月28日（金） 1日間
4	内容・成果	<p>なり手不足テーマの研修は、かなり聞いてきたが根本的な方策はない。若手や女性、子育て世代、現役世代などは報酬だけではなく、在任期間中の住民からの注目や付き合い、また仕事のやり方など今までにない非常にむづかしいことを迫られる。住民の意見の代弁を考えると議員として当然の責務であるが、議員活動していくことは何期経験しても大変である。さらには将来的な担保が何もなく議員を退いた後の生活や仕事を考えるといくら報酬を月額30万以上にしてもなり手不足は解消されない。議員の仕事をもっと簡潔に予算決算、条例改正などに絞ってしまい、質疑のやり方等も研究し時間拘束の負担を軽減することが求められているのではと感じている。</p> <p>演題 住民が求める地方議会、期待される地方議会とは何か</p> <p>いろいろな琴浦町と日南町のデータを公開し、議員同士の意見交換という新しいやり方の講演であった。選ばれる町、住んでもらう町になるために医療機関や商業施設、学校などが必要で、まさに現在北栄町が課題として取り組んでいる問題に直結していてドキッとした。求められる地方議会とは広報広聴機能の充実、発信の強化という話も引き寄せられた。この点も重要課題として取り組もうとしていることで勇気づけられた。</p> <p>北栄町は、圧倒的に医療機関や商業施設が足りていないのは周知の事実であり、町民に応える議会として町長を叱咤激励し、一緒になって道筋をつけないといけないと今まで以上に強く感じた。</p>